



# 母子生活支援施設 室見寮だより

平成30年9月発行

## ご挨拶

風の日差しはまだまだ厳しいですが、朝夕は随分と涼しく、過ごしやすくなりましたね。学習室の子ども達は、登校のリズムもつかめてきたようで、元気よく登校が出来てきたようです。

今回は室見寮で実施している事業に加え、室見寮の心理担当職員より、支援内容等をご紹介致します♪



## 室見食堂

保護者同士の交流の場を提供しようと、第1回目は「親子食堂」との形で、子ども達がお母さんのためにお弁当作り、一緒に試食しました。お母さん達からは「お弁当を作ってもらうなんて初めてなので、とても嬉しかったです☆」と喜びの声も多く、企画した甲斐がありました♪

2回目は「給食試食会」での交流でした。なかなか話す機会の無かった方も、美味しい食べ物を前に話にも花が咲き、賑やかな試食会となりました。

次回は12月に開催予定です。どんなランチ会にするかはまだ思案中。入所されている皆様に楽しんでいただけるような会となるよう、知恵を絞っていきたく思っています☆



試食会のメニューは  
パリパリ焼きそば  
フルーツポンチ  
でした♪

## さくらんぼ園 運動会



今年から、すべてお母さん達も参加型のプログラムに変えてみました。

大好きなお母さんと一緒に走ったり、飛び跳ねたりして、子ども達は大喜び。親子の弾けるような笑顔が、まぶしい運動会に仕上がりました。

日頃から育児・仕事・家事に頑張っているお母さん達が、子どもを通して元気になれるように…そんな願いを含め、これからも全職員でお母さんたちを支え、心を込めて支援していきたいと思っています♪



## 朝食会

始業式朝食会も、7回目の開催となりました。いつもは元気いっぱい賑やかな子ども達ですが、朝食会は夏休みの気分が抜け切れず、普段の子ども達の様子からは想像が出来ないほど静かな朝食会場となりました。

メニューは「冷や汁」でした。初めて食べる子も多そうでしたが、冷たくてサラサラと食べやすそうでした♪



## 心理について

臨床心理士の永末です。皆さんは普段、心理について考えることはありますか？「テレビの心理テストがあるじゃん」と思われるかもしれませんが、心理士の仕事は少し違います。

代表的なものは、カウンセリングです。言葉やおもちゃ等のものを通して、クライアントの気持ちや、言葉や行動の裏に隠れた気持ちを心理士側は考え、受け止め、それを伝え返すように努めます。その他にも、検査をとり、その人の思考パターンや、得意不得意を見ていくこともあります。

個人的なことですが、私は工業高校の出身で心理とは無関係の学校でした。そこで取った電気工事の資格を活かしながら、寮内の電気の修理をし、また心理の仕事をするという、普通の心理士とはちょっと違う（面白い？）特徴があるなぁと自分ながら思っております。

心理の仕事に興味を持たれたり、体の不調を感じられた際は、お気軽にお声をかけて下さい。



## 編集後記

今回は心理からのご紹介と事業の取り組みについて掲載してみました。ご意見・ご感想、お待ちしております♪

担当：秋吉・取違

〒814-0032 小田部6丁目12-4  
☎：843-8844 FAX：821-0344